

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常災害対策計画における、水害・土砂災害を含む災害対策計画の策定並びに地域住民と合同避難訓練の実施を行い体制の構築・備蓄についての見直し・確保が必要と考える。	①水害・土砂災害を含む災害対策計画の策定 ②地域住民との避難訓練の実施(年1回) ③備蓄(5日分)の確保	①6月までに現状の災害対策計画を見直す。 必要に応じて千葉市担当者に確認を取り作成する。 ②年2回の内1回(5月)に実施前に、お知らせし参加協力依頼をかける。避難場所として依頼してあるファミマにもお願いし協力要請する。 ③現在備蓄分の消費・賞味期限の確認した上で、購入・確保していく。	12ヶ月
2	30	個人のニーズに応じ訪問診療を選び、最期まで看取る体制を構築しつつあるが、常に継続して医療連携は必要不可欠と捉え、より磐石なものにしていきたい。	看取り期に入った段階での流れ(フローチャート)の作成をすることで、全スタッフが対応できる状態にもっていく。	①往診医に協力依頼しフローチャート作成 ②フローチャートを用いた研修の実施 ③看取り期を迎えた方がいた場合:フローチャートを基に看取りの実践 ④看取り時において往診医との連携し必要に応じて見直し・再作成	12ヶ月
3	4	包括・自治会・家族のみならず、連携している訪問診療・調剤薬局・訪問歯科や民生委員・地域の方々にも参加して頂き、地域包括ケアシステムを視野に入れた運営推進会議へと発展させていく。	多職種との連携を図り、現状の会議より活性化させる。	①運営推進会議の案内状を出す(連携している訪問診療・調剤薬局・訪問歯科や民生委員・地域の方々) ②二ヶ月に一回の開催 ③意見を汲み取り、事業所運営に反映させる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。